

# まるごと宮城野区



すずむしの里

## ※各地域の特徴※

### 榴岡・宮城野・原町・苦竹地域

- ❖ 仙台駅東地区は高層マンションが立ち並び、区画整理により都心にふさわしい新たなまちづくりが進んでいます。
- ❖ 仙台駅東口と東北楽天ゴールデンイーグルスの本拠地球場を結び宮城野通は、仙台の新しい顔として、「夏まつり仙台すずめ踊り」等イベントも多く、ますます発展が期待されています。
- ❖ 古くからの市街地である小田原、五輪、原町は、歴史を感じる個性的なまちです。

### 鶴ヶ谷・幸町・東仙台地域

- ❖ 昭和40年代に仙台市が造成工事を行った鶴ヶ谷団地をはじめ、成熟した団地が多く見られます。
- ❖ 住宅地の中にも与平衡沼公園や鶴ヶ谷中央公園等、自然豊かな憩いの場がたくさんあります。
- ❖ かつて田園地帯であった幸町にはビルが立ち並び市内有数の中層住宅街が形成されています。

### 岩切・新田・日の出町地域

- ❖ 岩切城跡をはじめ、県民の森や七北田川、広大な農地など豊かな歴史と自然にあふれる地域です。
- ❖ JR 東北本線岩切駅、JR 仙石線小鶴新田駅周辺は、新しい住宅が立ち並び、子育て世代が多い地域です。
- ❖ 扇町、日の出町地区は流通・産業の中心地域として、多くの事業所や工場が稼働しています。

### 高砂・中野・岡田地域


- ❖ 東日本大震災で被災した蒲生北部では産業集積を目指す土地区画整理事業が進むとともに、東部沿岸部では「東部復興道路」が全線開通し、パークゴルフ場や体験農園などによる防災集団移転跡地利活用が進んでいます。
- ❖ 仙台港周辺は、大型クルーズ船の寄港や大型商業施設、水族館の開館により更に賑わいのある観光拠点となっています。



◆豊かな自然と歴史を継承しながら、発展する宮城野区◆

- ◎人口195,546人（令和5年1月1日現在、推計人口）
- ◎5区の中で最も高齢化率が低く、子育て世代の住む割合が多い。
- ◎JR 仙石線や東北線、地下鉄東西線などの交通網が発達し利便性も高い。

❖ 桜の名所「榴岡公園」や菅原道真をまつる「榴岡天満宮」、国の史跡「岩切城跡」などの歴史的資源が点在するとともに、東北初の「仙台アンパンマンこどもミュージアム&モール」や「仙台うみの杜水族館」、「仙台市新田東総合運動場」などの施設も充実しています。



宮城野区  
シンボルマーク